

# 事業所職員向け 児童発達支援評価表

公表:令和 6 年 3 月 27 日

事業所名 東京YWCAキッズガーデン

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	14	1	1	○法的には適切かもしれないが、年少・年中の部屋は子どもにとってやや狭いと感じる。2 ○環境設定については、グループで話し合い、その都度工夫している。 ○スペースに合わない曜日は別室を使用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	13	2	1	○基準は満たしているが、状況や特性によっては不足することがある。 ○数は多いが(適切であるが)、お子さんの特性により、手が足りなくなる瞬間はある。 ○基準より手厚くても、急な休み(職員やその家族の病気等)が多く、子どもの状況に対してギリギリ。 ○職員の配置数を障がいの特性に応じて配置している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	3	2	○年少・年中はトイレまでの道のりが長い等、やや不便。 ○③④共通だが、リフォームをした間取りの為、年少の部屋からトイレが遠くて不便。職員が対応を工夫している。 ○部屋内は環境設定ができていますが、廊下など物があり狭くなっていたり、使いにくさを感じる事がある。 ○バリアフリーではあるが、年少・年中の入口ゲートが簡易式(取付)で配慮が必要。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	2		○年少・年中は狭い。 ○曜日によって2階ホールで活動している。 ○年少・年中の部屋(入口～ゲート)がオープンな為、音楽や泣き声が、時折子ども達に聞こえる事がある。 ○自由遊び等子どもたちの遊ぶスペースを確保している。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	16	0		○毎日、グループ事の振り返りをしっかり行っている。2
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	16	0		○保護者からの意見等は、グループ又は施設長等と検討し、必ず何らかのコメントを戻している。 ○保護者の話を聞き、職員で話し合い療育を行っている。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	16	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	15	0	1	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	15	1		○研修に参加させてもらい勉強になってる。 ○研修内容は、その時に必要な内容で工夫されているが、受けた方が良い職員が当日休みという事がある。 ○研修の機会はあるが、内容が不十分である。 ○定期的に実施。
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	16			○大事にしている部分である。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	1	2	○施設内で検査を実施することはないが、外部機関で受けた検査結果を知らせていただき、参考にしている。

適切な支援の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16			○計画に沿った内容を療育に取り入れてる。2
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	16			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	16			○今年度は活動プログラムの多様化に向けて研修を実施。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	16			○小集団を活かした活動が主であるが、その中で適宜、個別支援をしている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	1		○支援開始前に職員で集まり、1日の流れを話し合う。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	16			○振り返りを大事にしている。 ○1日の様子を職員で話し合い、気付いた点を共有する。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	16			○記録を細かく記入している。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	15		1	
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	15	0	1
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	15	1		○必要に応じて。2
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	1		○支援シートを作成しているが、小学校との連携（移行支援）は改善の余地があると考えられる。（支援シートが活用されているのか分からない）
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	16			○支援シート等で情報共有をしている。
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	3	3	

ことの連携	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	6	0	○キッズガーデンとしてはないが、多くの子どもが、幼稚園や保育園に並行通園をしている。2 ○職員間の連携は行っているが、利用者直接的な交流はない。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	10	5	1	○施設長が参加。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16			○週1回は、保護者と顔を合わせ情報共有をしている。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	15	1		
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16			
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	16			
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	16			○定期的に保護者と面談を行い対応している。
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	16			
	㉘	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	16			○対応している。
	㉙	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	16			○毎月、各グループごとに通信を作成・配布し活動を伝えている。2
	㉚	個人情報の取扱いに十分注意しているか	16			
	㉛	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	16			○特に重点的に行っている。
	㉜	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14	1	1	○バザーやオープンデー等がある。
	非常時等の対応	㉝	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	16		
㉞		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	16			
㉟		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	14	1	1	○書類提出あり。
㊱		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	16			○保護者から指示書を預かり、共有している。
㊲		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	16			○毎日朝礼時、職員間で共有あり。2
㊳		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16			

④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	15	1	○身体拘束について支援計画に記載することはあまりない。(着席支援として職員が腰の辺りに手を添えて等の説明や記載等はある) ○着席を自維持してもらうために、後ろから腰などを支える行為が身体拘束にあたるのか分からないが、職員の対応についてはきちんと保護者に説明している。
----	---	----	---	--